

## 微分の計算 2.導関数の計算

---

1

次の関数を定義にしたがって微分せよ.

$$(1) y = \frac{1}{x}$$

$$(2) y = \sqrt{x}$$

2 [2015 東京理科大]

$f(x)$  および  $g(x)$  は  $x = a$  で微分可能な関数とする。このとき、極限值

$$\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+3h)g(a+5h) - f(a)g(a)}{h}$$

を  $f(a)$ ,  $g(a)$  および微分係数  $f'(a)$ ,  $g'(a)$  を用いて表せ。

3

関数  $y = (x^2 - 1)(2x + 3)$  を微分せよ。

4

$x$  の関数  $u, v, w$  について、次の等式を示せ。

$$(uvw)' = u'vw + uv'w + uvw'$$

5

次の関数を微分せよ。

$$(1) y = \frac{x^2}{x-1}$$

$$(2) y = \frac{x}{1+x^2}$$

6

I.  $n$  が整数のとき、 $(x^n)' = nx^{n-1}$  が成り立つことを示せ。

II. 次の関数を微分せよ。

$$(1) y = \frac{1}{x}$$

$$(2) y = \frac{1}{x^2}$$

$$(3) y = \frac{1}{x^3}$$

$$(4) y = \frac{1}{x^2} + \frac{3}{x^3}$$

7

次の関数を微分せよ。

$$(1) y = (x^3 + 1)^2$$

$$(2) y = \frac{1}{(2x+1)^2}$$

## 微分の計算 2.導関数の計算

---

8

(1) 関数  $y = \sqrt{x}$  の導関数を, 逆関数の微分法を用いて求めよ.

(2)  $x = y\sqrt{1+y}$  のとき,  $\frac{dy}{dx}$  を  $y$  で表せ.

9 [(2) 2006 関西大]

(1)  $n$  を正の整数とすると,  $y = x^{\frac{1}{n}}$  の導関数を, 逆関数の微分法を用いて求めよ.

(2)  $x = y^2 + 2y + 1$  ( $y < -1$ ) について  $\frac{dy}{dx}$  を  $x$  で表せ.

10

I.  $r$  が有理数のとき,  $(x^r)' = rx^{r-1}$  が成り立つことを示せ.

II. 次の関数を微分せよ.

$$(1) y = \sqrt{x} + \sqrt[3]{x} \qquad (2) y = \frac{1}{\sqrt{x^3}} \qquad (3) y = \frac{x^2 - x + 4}{\sqrt{x}}$$

$$(4) y = \sqrt{2x-3} \qquad (5) y = \sqrt{x^2+1} \qquad (6) y = \frac{1}{\sqrt{x^2+1}}$$

$$(7) y = (x+3)\sqrt{2-x} \qquad (8) y = \frac{x}{\sqrt{x^2+1}}$$

11

$x$  と  $y$  の関係が次のように与えられているとき,  $\frac{dy}{dx}$  を求めよ.

$$(1) x^2 + y^2 = 1 \qquad (2) \frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1 \qquad (3) y^2 - 2x^2 = 1$$

$$(4) y^2 = 4x \qquad (5) x^2 + xy + 2y^2 = 1$$